

北海道を調べよう

北海道幌延町立幌延中学校 酒井 康有

地図帳を使えば、北海道を調べるための数多くの情報を手に入れることができる。

北海道を学習する单元の中で、どの情報をどの程度地図帳によって学ばせているのか普段私が取り組んでいることをまとめてみた。

北海道に住んでいても、北海道全体のことは知らないことが多い。島に住んでいるのに、島に住んでいるという実感がなく（利尻や礼文に住んでいる人たちは別であろうが）。

北海道の中でも北にある幌延町に住む者にとって北海道とはどのようなところなのか。

○身近なところから探る

幌延町とは・・・「北緯45度を通る町である」「利尻礼文サロベツ国立公園がある」「酪農業がさかんである」「乳製品を製造する工場がある」「天塩川の河口の近くにある」「宗谷本線が通る」「国道40号線、232号線が通る」「留萌支庁、宗谷支庁、上川支庁の三つの支庁の境目にある」

地図帳で、幌延町を確認するのに少し見ただけでこれぐらいの情報が手にはいる。

それでは留萌支庁とは・・・「天塩山地が連なる南北に長い支庁である（幌延町と増毛町を直線ではかっても130kmある）」「宗谷や上川支庁以外にも石狩、空知支庁と隣り合わせである」「海岸線に市町村が点在する」「天塩川以外にも日本海に注ぐ川がある」「暑寒別天売焼尻国立公園もある」「1市、7町、1村からなる支庁である」

○北海道全体に視野を広げて

北海道には、どのような国立、国定公園があるのかな？



帝国書院『中学校社会科地図（初訂版）』p.111

世界遺産もあるぞ！ラムサール条約登録湿地だってあるぞ！

酪農業がさかんなところは、幌延町のほかにどんなところがあるのかな？

根釧台地には、牛の絵がいっぱい！十勝、網走、渡島にも牛の絵があるぞ！

何で幌延町では、乳製品をつくっているのだろう？

北海道は、飲用牛乳より、乳製品の方がずっと多いぞ！

天塩川以外にも、北海道には大きな川はないのだろうか？

石狩川や十勝川も大きな川だ！

北海道にはいくつの支庁があるのかな？

市でない支庁所在地もあるぞ！

その他、水産加工がさかんなところや稲作がさかんなところ、また風力発電やダム、空港を調べることから北海道全体に視野を広げ、学習することができると思う。

地図を活用して、みつけだす楽しみを子どもたちが得て、そこから学ぶ意欲につながればといつも考えている。